

## 令和4年度 自己評価

職員の自己評価を行いました。改善点、運営で必要と思われる点を分類し公表致します。

### 保育・教育・遊びについて

子どもと一緒に遊ぶことで楽しさやマンネリ化しないように、子どもが楽しい保育を心がける等遊びの雰囲気や大切に保育及び教育を行えたという評価した職員が多かった。

コーナーの玩具をもう少しこまめに換えること、の異素材を使った製作等の設定等、子どもたちの活動内容への反省があった。

異年齢児の関わりでは遊びの輪を広げるような提案等をもう少し行えたと思う。

### 生活

・子どもに対して声かけが多くなり、子どもが考える時間を作れない時があった。年齢に合わせた言葉掛けの質と量を考え子ども達が主体的に意欲的に過ごせるよう模索していきたい。

・子どもたちの様子から、生活スキルの向上が出来るように計画を入れていく必要性を感じる。

### 食事

・食事の楽しさや大切さをもっと伝えたい、戸外で食べる等の工夫ができた。

・野菜を育てることで苦手でも食べて見たい子が増えた。

・苦手な物を食べたくなるような声かけを今後も心がけて行きたい。

・マナーについて子どもが身につけているか疑問に思う事があるので他の指導法を模索したい。

・子どもが食事に対して、もっと意欲が出るように教材や絵本の提供をしたい。

### 安全・衛生面

・遊具点検で気になった所をすぐに修繕、修理依頼等を行うことが出来た。担当以外が気になったことを見つけて伝えることでケガや事故につながる事がなかった。

・子どもの玩具の消毒のマニュアルを見直してより衛生的に管理できるようになった。

・下痢や嘔吐の処理の仕方等やり方がそれぞれ異なる部分があるためマニュアル等を作成し改善を図っていく。

### 調理

・食物アレルギー対応の確認や見直しを行い、新たに作成を行い来年度に共通認識するようにする。

・盛り付け方や年齢別に配慮する切り方のところで共有できていない部分があったため伝えていきたい。

・給食メニューの見直しとして小学校で出るものをメニューに入れて作成するようにしたい。

### 総評

自己評価を行うことで自分を客観的にみることが出来たとの声が多く、自己反省や課題を持ち、向上していくためにどうすべきなのか具体例も踏まえた記述が多く見られた。

課題をもちつつ、子どもたちにとってより良い教育及び保育、関わりをみんなで模索していきたい。

また今年度は行事の中止が多くあったがマニュアルの作成や更新等を行い共通のルールを確認する機会を多く設けられた。来年度はそれを踏まえて実施をおこなっていききたい